



国際ロータリー第2690地区(鳥取・島根・岡山)

2011-2012 ガバナー月信

Governor's Monthly Letter

vol. **6**
2011.12.1



長谷寺絵馬「西国三十三観音霊場巡礼図(明治6年)」

C O N T E N T S

- 2 ガバナーメッセージ
「家族月間に寄せて」
- 3～5 地区大会を終えて
- 6～10 ガバナー公式訪問だより
- 11 佐藤パスト・ガバナー 追悼
- 12 津山西RC創立40周年記念式典を終えて
- 13 第2回諮問委員会 報告
第2回ガバナー補佐会 報告
- 14・15 地区だより(10月)
- 16 出席報告(10月)



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度
国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー

国際ロータリー第2690地区(鳥取・島根・岡山)
2011-2012年度 ガバナー 伊藤 文利



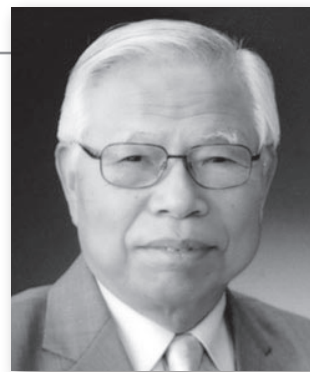
こころの中を見つめよう 情愛を広げるために

ガバナーメッセージ

家族月間に寄せて

国際ロータリー第2690地区ガバナー

伊藤 文利



今年のRI会長カルヤン・バネルジー氏はロータリーの奉仕において3つの強調事項に言及され、中でも"強い家族を築くこと"をトップに挙げられました。即ち、"私たちが行うすべて、また、世界で成し遂げたいと望むすべての出発点は、家族にあり、これから始めてこそ人々の生活や地域社会、全体を通じて世界をより良くしていくことができるのだ"と説かれました。

11月末の感謝祭、そして12月に入るとのクリスマス、忘年会、家族会等や新年を迎える為の諸準備が始まると、不思議なことに、離れていた家族の事が気になります。一方、故郷から遠くに住む家族も、実家の事を思い出すのは古今東西共通の人情のようです。そのように12月に入ると人々は家族の存在を再確認し、家族と言うものの醸し出す情愛こそが、人間力の源泉であると再認識されたので、RIが12月を家族月間と命名したのは肯げます。

手続要覧に記載されているように、2003年以来、RI理事会は世界中のロータリアン、クラブ、及び地区は毎年12月を「家族月間」と指定し、この月を祝い、その為のプロジェクト、活動、行事等を実施し、家族と地域社会への献身を示すよう奨励しています。

それを受け、世界中の各クラブは共通して、実に細やかで心配りのある活動指針を作成し、毎例会でそれらを実践しながら、親睦の実を結んでいます。例えば、配偶者や子供たち家族に対し、色々な親睦行事(クリスマス家族会、家族旅行等)への積極的な参加を要請する。結婚記念日や誕生日に贈り物をする。新会員とその家族を温かく迎え、適切なロータリー情報を伝える。病気とか体の不自由な会員やご家族に対しての慰問、お見舞いや、行事への参加援助等を行う。等などが一般的にRIが推奨する家族へ感謝

を示す行動ではないでしょうか。

配偶者や家族の存在は当然のことながら、家族はロータリアンの奉仕活動全ての源泉であり、出発点ではありますが、一方「ロータリー家族」と言う別な形態をRIは承認しています。即ち、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年交換学生、ロータリー財団学友等などのRI奉仕プログラムに関係する、又は関係した人々も広い意味でロータリーの一員、又は家族として認めていることであります。

「自分が強くなれば共に生きる人々や家族も強くなります。そして、強い家族を土台にして、前進していく事が出来るのです。うちに強さを秘めた人々が協力すれば、人類にもより良く奉仕する事が出来ます。これこそ、ロータリーの求めるものであります」とカルヤン・バネルジー会長は述べています。

家族月間の12月だけを特別扱いするのではなく、われわれロータリアンは生涯を通じて配偶者や家族の理解と協力こそが、奉仕活動力のエネルギー源であることを常に忘れてはならないし、12月はそれを再確認する月間であるべきです。



地区大会を終えて (御礼の言葉)

地区大会実行委員長
岡本博文



国際ロータリー 2011-2012年度第2690地区 地区大会は10月21日(金)~23日(日)倉吉市で、RI会長代理サルバドール アンガラ氏ご夫妻ご出席のもとに開催されました。

まず、記念テニス大会は10月9日(日)岡山総合グラウンドで開催され、参加者18名(ダブルス9ペア)が競い優勝は清水信義氏、高橋茂樹氏ペア(岡山RC)でした。

記念懇親チャリティゴルフは10月21日(金)三朝カントリー倶楽部で、91名の参加で開催され、優勝者は古谷栄一氏(児島RC)でした。

翌、10月22日(土)は地区指導者育成セミナー、ガバナー補佐・会長・幹事会がホテルセントパレス倉吉で開かれ、鳥居滋地区研修リーダーの「Rotaryの綱領とロータリーの心」と題した基調講演の後、八百谷和子氏の「リーダーに求められるコミュニケーション技法」と題した講演で、出席者はロータリアンとして更に高度な見識を得ることができたと思います。

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会は会場を倉吉シティホテルに変えて183名の参加の下に国際色豊かにかつ盛大に行われ、出席された皆さんの親睦の輪は更に広がったと思います。

本会議は10月23日(日)に倉吉未来中心の大ホールで行われました。鳥取県知事代理 藤井喜臣副知事、倉吉市長 石田耕太郎氏、国際ロータリー第3680地区ガバナー 姜 漢植氏を始め多数のご来賓の方々とロータリアンの出席のもと、1500人収容の会場が満席状態で開催されました。記念講演は、テレビ等で活躍されている評論家 金 美齢氏でした。「日本は世界で一番夢も希望もある国です」と題した講演は、テレビと同様に歯に衣着せぬ厳しい内容でしたが、ロータリーの奉仕活動にも大変参考になるお話でした。特に印象に残ったのは「日本人は真面目で、世界に誇れるものを持っている。しかし現代の子育てを見ていると今後の日本は心配だ。子育てを今一度考え直す必要がある」との結論でした。今後のロータリー活動のなかで、新世代奉仕委員会の活動はより重要になってくることでしょう。

最後になりましたが、このように地区大会が盛大に開催できましたのは、第2690地区の会員の皆様のご指導、ご支援のおかげです。会員の皆様に深く感謝申し上げます。

プログラム概要

Program Summary

2011年10月9日(日)

記念テニス大会

●試合開始/10:00 ●会場/岡山県総合グラウンド内 南テニスコート

2011年10月21日(金)

記念懇親チャリティゴルフ

●スタート/9:00 ●会場/三朝カントリー倶楽部

2011年10月22日(土)

ガバナー補佐会

●開会/10:30 ●会場/ホテルセントパレス倉吉 2階

諮問委員会

●開会/11:00 ●会場/ホテルセントパレス倉吉 4階

地区大会委員会(登録・信任状・選挙管理・大会決議)

●開会/12:40 ●会場/ホテルセントパレス倉吉 2階、3階

地区指導者育成セミナー

●開始/14:00 ●会場/ホテルセントパレス倉吉 2階

講演会(講師:コミュニケーション・プロデューサー 八百谷 和子氏)

●開始/15:00 ●会場/ホテルセントパレス倉吉 2階

ガバナー補佐・会長・幹事会

●開会/16:15 ●会場/ホテルセントパレス倉吉 2階

サルバドール アンガラRI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

●開宴/17:30 ●会場/倉吉シティホテル 2階

2011年10月23日(日)

本会議 I

●開始/10:00 ●会場/倉吉未来中心 大ホール

本会議 II

●開始/12:50 ●会場/倉吉未来中心 大ホール

記念講演(講師:評論家 金 美齢氏)

●開始/15:00 ●会場/倉吉未来中心 大ホール

本会議 III

●開始/16:05 ●会場/倉吉未来中心 大ホール

懇親会

●開宴/16:25 ●会場/倉吉未来中心 アトリウム



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

テニス大会



ゴルフ大会



地区指導者育成セミナー



基調講演:鳥居 滋 地区研修リーダー



記念講演:八百谷和子氏



受講風景

歓迎晩餐会



RI会長代理夫妻



大韓民国の皆さんと

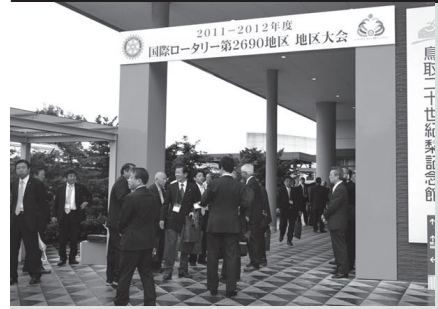


スリランカ:ヴィジャヤクマラン氏



マリンバ演奏

本会議



会場入口



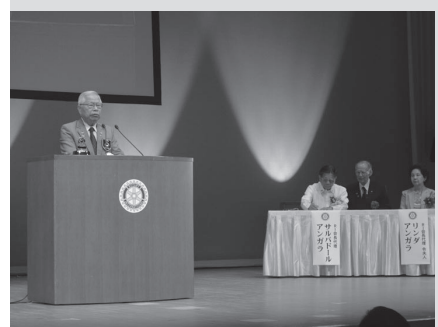
クラブ会長入場行進



ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱



開会挨拶:岡本博文地区大会実行委員長



伊藤文利ガバナー挨拶

本会議



サルバドル・アングラRI会長代理ご挨拶



表彰



次期開催地ホストクラブ挨拶

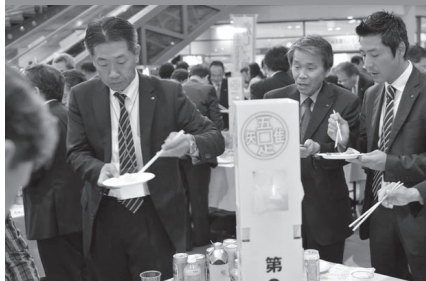


記念講演：評論家 金美齢氏

会場風景



懇親会



友愛の広場



パネル展示コーナー



御茶席

エクスカージョン





こころの中を見つめよう 情愛を広げるために

ガバナー公式訪問だより

8/22月 出雲中央ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・森 随行幹事



出雲中央ロータリークラブは、今年20周年を迎えられ、周年事業も無事完了されて、新たな一歩を踏み出されたクラブです。

公式訪問は予定より早く、例会場「出雲ロイヤルホテル」に到着しましたが、すでに朝山会長自らが、玄関でお出迎えをいただき、たいへん恐縮しました。会長・幹事懇談会の前段での談話のなかでの、朝山会長のロータリーに対する、真面目で真摯な態度に、ほとぼしる情熱を感じました。又、奥様のご実家が倉吉であることをお聞きし、和やかな時間を過ごしている間に、会長・幹事懇談会の定刻となり、懇談会に入りました。

朝山会長からは、「例会は卓話に重点を置き、家庭でもロータリーの奉仕の話が、きちんと出来るようにしたい」と語っておられました。

伊藤ガバナーからは、平均年齢の若さや、19年で50名を超える会員数、数々の表彰にみられる活発な活動等に対し、賞賛されました。

また例会では、出雲の5クラブが合同で、腎臓キャンペーン(CKD)に併せて、東北震災の義援金に取り組まれた事や、宮本会長(2009~2010年度)の時には、会員全員が140ドル以上の寄付をされ、ロータリー財団より、エブリー・ロータリー賞が、近く贈られる事等をガバナーより披露されました。

「人間力を高めようロータリー」の朝山会長のテーマが、会員の皆さんに着実に展開されつつあることを、ひしひしと感じられる、素晴らしい例会でした。

8/23月 松江しんじ湖ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・倉都随行幹事



例会場の入口には「入りて学び 出でて奉仕せよ」と、伊藤ガバナーがよく言われているテーマが、例会出席者を迎えてくれました。会場にはオルガン

の生演奏が流れ、国歌やロータリーソングも演奏されていました。月に一度は、全員でジャンルを問わず、合唱されているようで、たいへん和やかな雰囲気を演出されていました。

会員の平均年齢が58.98歳と若く、華やかなのは、女性会員が多数在籍されている由縁でしょうか。

尾添会長は、今年度のテーマを、RIのテーマ及び地区スローガンを踏まえて、「ロータリーの輪を広げ、地域社会の一隅を照らそう」と掲げられました。「ロータリーは人の輪であり、1人ひとりが集まって、クラブが成り立ち、各会員のロータリアンとしての積極的な行動が、結果として地域社会への貢献につながる」と、「人づくり」に重点を置いた活動を目指されています。その結果、地区最重点目標である会員増強は、2名以上を早々に、更には3名増を達成され、仲間づくり・人づくりを着実に実践されていました。

8/24水 松江ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・山田随行幹事



松江ロータリークラブは、創立59年目、スポンサークラブ岡山RC、正会員68名、平均年齢59歳、拡大クラブが5つという、老舗のクラブです。

古瀬会長は、今年度「つながる」をテーマに取り組んでおられます。職業人としての、個々の会員のつながり、そして松江RCという「組織」としてのつながり、を強調されています。

例会でのピアノの生伴奏によるロータリーソング斉唱は、初めての経験でした。重量感があり、老舗クラブの存在感と相まって、心地よい緊張感を覚えました。

比較的大きいクラブとしては、少数派だそうですが、既に3年前からクラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)を取り入れておられます。これから導入を検討されるクラブにとっても、良い見本となることでしょう。

またホームページには、他に先駆けて週報を掲載されており、ここでも地域のリーダー的な存在であります。CLPを基に、新しいロータリー像を示して頂けるのではないかと、予感を抱いた公式訪問でした。

ガバナー公式訪問だより

8/24水 江津ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・山田随行幹事



江津ロータリークラブは、創立46年目、スポンサークラブ浜田RC、正会員26名、平均年齢62.46歳のクラブです。

砂田会長はスローガンとして、「チャレンジ30!!」「知人ではなく 友人の集まりであることを再認識しよう」を掲げられました。

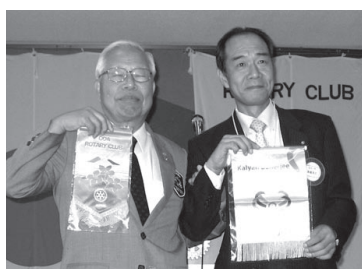
会員を30名まで増やしたい、その為に、特に女性会員の増強に力を入れておられます。又クラブ・リーダーシップ・プラン (CLP) を採用して4年目を迎え、その理解を一層深めると共に、長期計画の策定の検討に取り組まれます。クラブの会員のなかに、会長経験者が3分の2を占めるなか、近年副会長が必ずしも会長エレクトではないそうで、こんなところにも人事のご苦労が表れていました。

例会では、27人目となる新会員の入会があり、伊藤ガバナーがバッジ贈呈の役を務められました。B方式(夜間例会)で懇親会もあり、差しつ差されつ、地酒とロータリー談義に酔いしれました。

二次会ではカラオケ大会となり、地区大会のPRになるかも知れぬと「倉吉城下街」を披露して、お開きとなりました。たいへんお世話になり、ありがとうございました。

8/25木 大田ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・山田随行幹事



大田ロータリークラブは、創立41年目、スポンサークラブは出雲RCで、正会員27名(内女性3名)、平均年齢64歳のクラブです。クラブ・リーダーシップ・

プラン (CLP) を取り入れて、5年目を迎えられました。

吾郷会長のスローガン「みんなのクラブ 全員で想いを深めよう」の基、組織をクラブ内運営委員会(出席、親睦、プログラム等)と、クラブ外奉仕委員会(職業、社会、国際、

新世代)と大きく区分して、会員はその両方に必ず所属することにされました。会長自身も、社会奉仕委員会の副委員長でもあります。この一人二役体制がとてもユニークで、クラブ活性化に向けたパワーを強く感じました。

会員増強では、まずは今年30人台を目指されていますが、例会の演台に貼られた「Rotary Club of OHDA GET!! 40」と書かれた、長期目標としての増強トレードマークが印象的でした。

誕生日のお祝いや、ポール・ハリス・フェローの認定状を、伊藤ガバナーが贈呈されるという演出もあり、楽しい公式訪問となりました。

8/31水 玉島ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・森 随行幹事



倉吉を出発して、ジャスト2時間で玉島ロータリークラブの例会場である、国民宿舎「良寛荘」に到着しました。1時間も早く着いたにもかかわらず、原田

会長のお出迎えを受けました。

コーヒーをいただきながらの談話でしたが、遠くに霞む四国の山々と、左手にコンビナートを見下ろしながら見る瀬戸内海と、倉吉から見る日本海とを対比しながら、その長閑さにウットリしてしまいました。

30名という、こじんまりしたクラブと思いきや、原田会長も「会員相互の親睦を第一としている」と言われていましたが、例会が始まると、その和やかさと真剣さは、さすがは超一流です。その根底には、伊藤ガバナーをして言わしめた、素晴らしいロータリーの大先輩、(故)野田節雄さんや、頼もしいガバナー補佐である、宮尾俊行さんを輩出しておられるだけに、たいへん素晴らしい玉島ロータリークラブとの印象を持ちました。

ロータリーの根幹にある、アイサーブ、ウィサーブに関する熱いやりと、義援金や寄付金の問題、事務所の固定化、等々、皆さんが本当に熱心に議論されました。また卓話では会員のお様様が、プロジェクターを操作され、家族と一緒にロータリー活動されていたのも、印象に残りました。益々のご発展を祈念します。



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

ガバナー公式訪問だより

9/ 6 火

総社吉備路ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・本内随行幹事



総社吉備路ロータリークラブは、今年度25周年を迎えられたクラブです。

高北会長は、今年のテーマを「原点に戻るロータリー」と掲げられ、

今回の大震災への取組みと25周年事業とを、両立させるべく熱心に取り組まれていました。

例えば、例会のあり方も原点に戻り、出席率のアップを図るため、活動の見直し、会費の見直し、復帰会員の推進、国際奉仕、等にも力を入れておられます。その結果、出席率も90%と高く、活気とチームワークの良さを、ひしひしと感ずることができました。また、具体的なクラブ運営のなかでは、「親睦を大切に、人づくりに励みたい」との思いも浸透しているように思えました。

一方、会員構成をみると、平均年齢が若くなってきており、女性会員が3名おられ、華やかさのなかにも、まとまりがあるクラブの様に思えました。

8月10日・11日には、大震災のあった岩手県立高田高校の生徒を招待して、25周年記念事業を開催され、被災地の皆さんには、たいへん喜んで帰って頂いた、との報告もお聞きしました。その他にも、従来からの「小学生書道展」「日本一のれんげ畑を育てる会」「総社はばたき園との交流」等も実施され、更なる活躍が期待できるクラブだと、強く思った公式訪問でした。

9/ 6 火

笠岡ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・本内随行幹事



笠岡ロータリークラブは、今年55周年を迎えられる、歴史と伝統のあるクラブです。公式訪問時には、その記念行事の準備を、皆さんで進められる様子でした。

枝木会長のクラブ運営方針で、本年度より「長期計画」を実施できる体制づくりをはじめ、新世代奉仕についても、新世代奉仕委員会による地域との連携強化、海外2ロータリークラブ

との語学研修プログラム等など、これを節目に、クラブ運営のあり方の見直しを、さらに進めたいとの事でした。

そういったなか、年配経験者の方の意見を取りまとめて、新入会員への教育につなげていく事、経費の節減を考え、会費の減額を検討する事、等も考えておられます。

会員のチームワークも良く、中途の退会者は"0"であり、当面の会員数は現状維持の状態に継続されている様です。出席率も90%以上と高く、会員意識と結束力が素晴らしいと感じました。また、CLP(クラブ・リーダー・シッププラン)の良い所を採用されており、早くからクラブのホームページを持って、PR活動もされています。週報もまとめ方がたいへん良く、私どもにも読みやすく感じられました。海外語学研修も、熱心に継続しておられる様です。

メンバーを拜見させていただくと、会長経験の方が実に27名もおられ「いつかはガバナーの輩出ができるクラブでは?」とも思えるくらい、人財の豊富なクラブである、と思いました。

9/ 7 水

高梁ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・西谷随行幹事



川崎正志会長の今年度の目標は、「未来を担う青少年を育もう」です。

新世代への奉仕活動については、従来から、地域内の奉仕活動と、青少年育成に力を入れた

い、との思いもあり、従来からのサッカー教室をはじめ、14年目になる吉備大学・ローターアクト、カンボジア支援、等に、取り組んでおられます。今回は特に、「基本に戻って見直したい」とのことでした。青少年交換留学生についても、3つの高校に説明に行っており、

また、伝統的な風土と申しますか、国際面には、理解のあるクラブであり、留学生のホスト・ファミリー探しには、苦勞はないとのこと。川崎会長さんも自ら、カンボジア留学生のメイさんを、現在ホームステイさせておられるそうです。

会員増強については、人口比から考えると、今が精一杯で、ここ最近では退会者と入会者が拮抗しており、増減はないけれど、何とか50名にしたい、とのことでした。

例会はアットホームで"ようこそ"の雰囲気になり、満ち溢れていました。

例会後は、国指定名勝の庭園のある頼久寺でお茶の接待を

ガバナー公式訪問だより

受け、高速の入口までお見送りを受けました。川崎会長、片岡幹事、梅田会長エレクト、メイさんをはじめ、温かく迎えて下さった会員の皆様、ありがとうございました。

9/13 火 出雲ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・齋木随行幹事



出雲ロータリークラブは、1954年に創立され、現在の会員数は48名の、歴史と伝統ある名門クラブです。岸会長、永田幹事、廣田副幹事をはじめ、会員の方々の温

かい出迎えを受けました。

会長・幹事懇談会では岸会長から、今年度のクラブ運営方針や、活動状況について説明がありました。今年度は「会員同士の温かい心の結束」を基本に、①出席率の向上、②社会奉仕活動の推進、③会員増強、の3点を重点的に取り組んでおられます。

特に、継続事業として社会奉仕活動では、出雲西インタークト・クラブの生徒さんと、赤川のEM菌による水質浄化活動を進められているほか、国際奉仕活動では、46年間に亘り、使用済切手収集による海外医療への貢献をされています。新世代奉仕活動では、青少年の健全育成を願い、出雲市中学校野球大会に、毎年協賛しておられます。

島根県内4クラブと、ナホトカRC(ロシア)のスポンサーであり、また、高雄東嘔扶輪社(台湾)と姉妹クラブの締結をされており、国内外で幅広く活動されている様子を伺いました。

9/14 水 米子東ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・水谷随行幹事



70近い公式訪問の内、54クラブ目の訪問は、米子東クラブでありました。尾沢会長をはじめ皆さんの温かい歓迎を受けた後、会長・幹事懇談会に入りました。

懇談会では、伝統あるクラブの実績から、現在の新たな目標に向かって、精力的に邁進しておられる活動の紹介等、尾沢会長より、お話しいただきました。本当に躍動感を感じるクラブの報告でした。

特に、以前より重点課題として取り組んでおられる“チャレンジ100”については、引き続いて、積極的に取り組んでおられます。その一環として、当日も「今日の公式訪問例会は、出席率100%を見事達成できた」との報告が例会のなかでありました。

例会中は、拍手と笑顔の絶えない、本当に温かい雰囲気が非常に印象的で、形式的な堅苦しさが、感じられない例会でした。

“チャレンジ100”には、会員数100名以上も含まれているそうですが、若い人でも溶け込めそうな雰囲気から、目標達成の日が間もなく訪れることを、容易に想像ができる素晴らしいクラブでした。

9/15 木 米子中央ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・日野随行幹事



例会場のホテルサンルート米子に到着後、早々に魚谷会長、松澤幹事、吉田副会長との懇談会が始まりました。会長よりクラブ運営方針を、幹事よりクラブ概況につ

いての説明を詳しく受けました。

魚谷会長はチャーター・メンバーの一人であり、来年度はクラブ創立20周年を迎えられます。本年度はRI会長カルヤン・バネルジー氏の3つの強調事項『家族、継続、変化』の実践を、クラブ運営目標とする、と意欲的に語られました。

継続事業の奉仕活動は、法律・冠婚葬祭など、一般市民に「一日無料相談会」を全会員が協力して行い、会員の団結を促すとのことでした。入会年度の若い会員さんが多くおられることもあり、先ず会員同士の絆を強めることに重点を置かれて運営されています。

伊藤ガバナーの助言、指導にも的確に応えられており、米子中央RCの今後の発展を確信できる有意義な公式訪問となりました。

最後に、御同行くださった倉吉中央RCの太田幹事に感謝致します。



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

ガバナー公式訪問だより

9/16 金

備前ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・樋口随行幹事



備前には千年の伝統を継承し、土と炎と匠の技量を共演する備前焼が有ります。備前焼の歴史を深く知る上でも、大切な代表作品と資料の数々を取り揃え、展示し

てある備前陶芸美術館で、吉村会長と役重副会長・草加幹事の出迎えを受け、館内をご案内して頂きました。人間国宝の方々の作品には、歴史の重厚なる風格を感じました。

備前RCの会員数は、43名から現在54名と大幅に増強されています。会長はロータリーの根幹である会員増強と、例会の出席に力を傾注されています。他のRCでは類を見ない取り組みとして、家族同伴例会を毎月1~2回開催され、また会場を変えての移動例会も実施されています。

これは家族の絆を大切に、会員相互の親睦も深め、共に活動をして行こうと云う、熱意の表れだと思いました。

また地域の方々と、共に汗を流そうという事で、クリーン作戦も実施展開されているそうです。来年5月19日には、創立40周年事業の開催を計画されています。

備前焼の魅力が永遠に灯し続ける同様に、備前ロータリークラブが、更にクラブの周年を重ねられて、地域の輝きと成られる事を祈念しております。

9/20 火

美作ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・廣吉随行幹事



台風15号の接近で、訪問日程が心配されましたが、さすが「晴れの国岡山」に入って、雨風の心配も無く、予定通りに訪問することができました。

湯郷地区は何と言っても、女子サッカー「なでしこジャパン」で、一躍全国区となりました。その裏では、美作ロータリー会員をはじめとして、多くの人達の大変なご努力があった事と思います。まさしく「地域に貢献・奉仕 そして世界に向けて」のテーマどおりです。サッカーといえば新世代奉仕での「ワン

パクサッカー大会」の開催や、美作らしく『美』を『作』るクリーン作戦等にも、積極的に取り組んでおられます。

例会は、クラシック音楽を聞きながら、和やかな雰囲気での食事、そしてロータリーマーク入りの湯呑みなどを使い、この時間はすべての会員が、「ロータリーのことを一生懸命に考える」という気概に満ち溢れていました。自クラブの例会で、出席率100%（月1回以上）を目標に、47年の歴史と、会員の意識の高さを感じられました。

現在の会員数35名で、来年度に向けてCLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）を取り入れ、美作ロータリークラブらしさの中にも、50周年記念事業を実施すべく、着々と準備が進められていました。

9/20 火

真庭ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・廣吉随行幹事



真庭ロータリークラブは、自前の会館で専用の例会場を有し、地域に確かな存在感が感じられました。事務所の中は、歴代の輝かしい実績が、ところ狭しと展示

されていました。

会員34人中15人が会長経験者であり、その方々が一会員として、一人2~3役を受けられ、クラブの運営には、進んで参加されています。会員増強では、真庭市は人口が51,500人の、中国山脈に面した山間の街で、同じ地域に5つのライオンズクラブと1つのロータリークラブがあります。こういった環境下での会員の拡大は、たいへんさを極めますが、女性会員の獲得など、目先を変えた取り組みなどで、今年は3名増を目標に頑張っておられました。

会員間の親睦については、七夕、月見、クリスマス、花見、と四季折々の家族を含めた例会の企画など、会員間の友情、そして絆の深さを感じました。また、地域に対しては、知的障害者更生施設コスモス園との交流活動や、旭川水系の水質調査等、社会奉仕活動も取り組んでおられました。

例会での雰囲気は、とてもアットホームで、出席率の良さからも納得できました。特に、自分自身でスマイルのコメントを発表されるのは、これこそスマイルだと感心させられました。また、クラブのホームページは英語版でも載せられて広くPRされており、時代の先取性には只々感服しました。

故 佐藤 博 パストガバナーを偲ぶ



我がクラブにとって偉大な会員を失い、会員一同大きな衝撃を受けて居ります。故佐藤博パストガバナーは辛口ではありましたが抱擁力が大きく、とても面倒見がよく、クラブ会員からは常に尊敬され、何時の場合も締め役でリーダーシップに優れた故人でした。「ロータリー財団」「米山記念奨学会」への寄付は、常に率先して多額の寄付をされ、その額は地区内でもトップクラスでした。

ロータリー活動について良き指導者であり、会員からの人望も厚く、ガバナー年度のRI会長テーマ「Enjoy Rotary」を自ら実践される、真のロータリアンだとクラブ内でも言われている人でした。

ガバナー年度には、「佐藤会員をガバナーに推薦したのは我々であり、彼の提案には皆で協力しよう」と申し合わせ、微力ながらも協力をした結果、倉敷水島ロータリークラブの創立をはじめ、第2690地区内に3クラブの拡大の実績を残すことができました。

職業奉仕については、現役時代は朝5時から夜は遅くまで診察をされて、佐藤医院だけは電燈の光で明るく輝き「佐藤先生に手を握って貰っただけで病気が治る」と言われるくらい、地域の皆さんからの信頼度も高く、内科医としても偉大な功績を残されて居られます。又時間の許す限り昼夜を問わず多くの方達との親睦を計り、その交友の広さにはただただ敬服いたします。

我々会員は、故人から教えられた数々の奉仕の概念をしっかり学ぶ事が故人に対する供養と、会員一同鋭意専心研鑽して行く所存です。改めて故佐藤博パストガバナーのご冥福を心からお祈り申し上げます。

故人クラブ会長年度 幹事
ガバナー年度 クラブ会長
佐々木 忠信

私は、佐藤 博PDGから数えきれないくらい、あたたかいご配慮を戴きました。あふるる感謝は、言葉では言い表すことができませんが、それらの一端をご披露申し上げ、今は亡き佐藤PDGのご遺徳を偲びつつ、追悼の言葉を申し上げます。

佐藤PDGは、1989-90年の地区ガバナーにご就任のとき、時のRI会長ヒュー・アーチャーさんのテーマは、『Enjoy Rotary: ロータリーを楽しもう』でありました。佐藤PDGは、そのテーマのように、大いにロータリーを楽しまれ、最後まで、楽しみ続けられたのであります。まさに、神様のなさることは時に適って美しいのであります。

佐藤PDGは、私の地区ガバナーの指名委員長であり、また、2005年に第3ゾーンのRI理事指名委員会委員となりました。そして、私は、佐藤PDGの強いご推薦によって、光栄にも、RI理事の一人となりました。2006年、コペンハーゲンで開催された国際大会のとき、私のRI理事就任を見定めるために、佐藤PDGはコペンハーゲンまでおいでになり、現地で、励ましのお言葉をいただきました。(写真)



「一期一会」という言葉がございます。「会うたび、別れるごとに人生は彩(いろどり)をまし、一期一会の重なる先に次の幸せが待っていると申されます。」

私は、もし、許されて、再びこの世に生を享けることができるならば、再びロータリーに加えて戴き、時には叱られながらも、豊かに導いていただいた佐藤PDGとの出会いを持たせていただきたいと祈りながら、私のお別れの言葉といたします。

佐藤PDG、有難うございました。安らかにお休みください。合掌

元RI理事
渡辺好政(児島RC)



こころの中を見つめよう 情愛を広げるために

津山西RC創立40周年記念式典を終えて

第8グループ 津山西ロータリークラブ 会長

松 永 章



津山西ロータリークラブでは今年創立40周年記念を迎え、記念式典を平成23年10月16日、津山国際ホテルに於いて、宮地津山市長様を始め伊藤文利ガバナー、遠くは韓国南大邱ロータリークラブの方々をお迎えし、又多くのご来賓の方々のご臨席のもと盛会に、そして無事に終える事ができました。改めて関係者の皆様に心より厚く御礼申し上げます。

思えば我がクラブは、津山ロータリークラブをスポンサーとして、1971年9月にチャーターメンバー28名により創立、同年12月正式に国際ロータリーに加盟することができました。爾来40年、奉仕の理想の下、韓国南大邱ロータリークラブとの姉妹縁組による国際親善の絆を深め、又交通遺児激励金として各種団体への長年に渡る支援や、社会福祉協議会への車椅子の贈呈など、地道ではありますが、地域に密着した活動を続ける事が出来たのは、歴代会長をはじめ、会員各位のご尽力の賜物と感慨深く思っております。



その40年の歴史の中でも、今年3月、日本列島を震撼させた未曾有の東日本大震災は、驚きと同時に、只ただ早期の復興を祈るばかりでしたが、支援の一助を目的に、40周年記念事業の一部を自粛して、120万円の寄付をさせていただきました。又、岡山藩主、池田光政によって開設された、閑谷学校の「学問の木」とも呼ばれている「楷の木」の苗木を、グリーンヒルズの丘に植樹致しました。この「楷の木」は中国からのもので、日本国内の孔子や儒学にゆかりのある、数少ない学校に配られた由緒あるものです。この意義ある苗木が我がロータリークラブの歴史と共に大きく育ち、実ることを願っています。爽やかな秋晴れの中、多くの関係者の皆様方の深い恩恵を感じながら、40周年記念式典を無事に終える事が出来ました。心より深く感謝申し上げます。同時に、これまでの歩みを振り返り、今後の発展を目指す新たなスタートとし、ここから又一年一年着実に活動を続け、先輩方の思いを引き継いでいく所存でございます。どうか今後も暖かいご友情と、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のご厚情に感謝いたしますと共に、ご健勝と益々のご発展をお祈り申し上げます。

第2回諮問委員会 報告

日 時：2011年10月22日（土）11：00～12：15
 会 場：ホテルセントパレス倉吉 4階 シャンパーニュ

《協議事項》

1. 地区長期計画委員会報告

地区固定事務所開設について

《報告事項》

[伊藤ガバナー事務所より報告事項]

1. 2012-2013年度ガバナー補佐の推薦結果について
2. 地区世界社会奉仕委員会の運営要項について
3. 2011年度V T Tの収束について
4. 地区大会について
5. クラブ・ビルダー賞について
6. ロータリー財団協同基金寄贈について
7. 台風12号災害に伴う義援金について
8. 奨学生(R財団)の募集について
9. パスト・ガバナー会費について
10. 2011-2012年度 第2690地区組織図について
11. 今後の行事予定表
12. 2010-2011年度会計報告
13. その他

[地区ロータリー財団事務所より報告事項]

1. 2010-11年度 新地区補助金プログラム クローズについて
2. 2011-12年度 新地区補助金スペンディングプランについて
3. 2011-12年度 新地区補助金奨学生の変更について
4. 2012-13年度 世界平和フェロー募集について
5. 2012-13年度 新地区補助金スケジュールについて
6. 財団寄付の推進について
7. 未来の夢試験段階についての最新情報
8. G事務所と地区R財団事務所の業務分掌について

[ガバナー・エレクト事務所より報告事項]

1. 第1回次期ガバナー補佐会について
2. 次期R財団委員長研修セミナーについて
- ガバナー月信の電子化について

第2回ガバナー補佐会 報告

日 時：2011年10月22日（土）10：30～12：00
 場 所：ホテルセントパレス倉吉 2階ウィンザーサウス

- | | |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1) 2011-2012年度V T Tの収束について 2) 2012-2013年度ガバナー補佐の推薦結果について 3) クラブ・ビルダー賞について 4) 台風12号災害に伴う義援金について 5) 地区大会日程 6) 地区大会各種委員会について <ul style="list-style-type: none"> 登録委員会 信任状委員会 選挙管理委員会 大会決議委員会 | <ol style="list-style-type: none"> 7) I Mについて 8) 奨学生(R財団)の募集開始について 9) ロータリーカードの取得状況について 10) 2011-2012年度 第2690地区組織図について 11) 今後の行事予定について 12) その他 |
|---|--|



こころの中を見つめよう 情愛を広げるために

【地区だより(2011年10月)】

(敬称略)

新会員ご紹介

西尾 稔 智頭RC	若原道昭 倉吉RC	倉下光明 鳥取RC	谷口麻有子 鳥取RC	前田清吉 鳥取北RC	児島 良 鳥取西RC	渡辺 昇 境港RC	稲田政美 米子RC	中津尾直己 米子南RC	田中康裕 米子南RC
内山 興 松江RC	山本洋治 松江RC	溝本浩二 松江しんじ湖RC	佐藤陽一 浜田RC	遠藤 彰 新見RC	富谷修二 新見RC	佐藤 淳 倉敷RC	三牧博史 倉敷RC	松本ゆみ 倉敷東RC	久留主武夫 赤磐RC
磯本研二 備前RC	萩原克典 備前RC	吉村淳子 備前RC	長崎信行 備前RC	山本督憲 岡山東RC	内山淑登 岡山旭川RC	野崎隆司 岡山旭川RC	古村晴司 岡山旭川RC	若佐 誠 岡山旭川RC	再入会 小林喜久雄 新見RC

ロータリー財団への寄付

大口寄付者



齋藤 齊
倉敷南RC

ベネファクター (9月)

月信vol.5で、お名前に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。



丹羽国泰
岡山東RC

ポール・ハリス・フェロー



稲田泰博
米子RC



中川正久
出雲RC



西村 誠
新見RC



西井弘人
玉島RC



瀬崎信明
玉島RC



齋藤 齊
倉敷南RC



日笠晴夫
津山RC



森 嵩正
津山RC



須江英典
津山RC



難波 稔
岡山城RC



井村 誠
岡山西南RC

米山記念奨学会への寄付

米山功労者者メジャードナー



牧山政雄
津山RC



藤家宏之
岡山西RC



末吉周平
岡山西南RC



篠原頭一郎
米子RC



小巻 泰
米子RC



小竹原榮吉
松江東RC



田代 潔
松江東RC



松崎 滋
松江東RC



丸 磐根
松江南RC

訃報

謹んで哀悼の意を表し
ご冥福をお祈りします



笠置綱清 会員
(米子南RC)

2011年10月30日ご逝去
(享年73歳)

2002年9月2日入会
職業分類 医学教育・小児保健学
YMCA米子医療福祉専門学校 校長
2007~2008年度 米子南ロータリークラブ会長
2008~2009年度 第2グループ ガバナー補佐
2011~2012年度 地区ロータリー財団委員会委員
2011~2012年度 地区世界社会奉仕委員会委員



山下裕國
松江南RC



和田史朗
松江しんじ湖RC



前田哲男
笠岡RC



西井弘人
玉島RC



後藤大典
児島東RC



辻 孝夫
岡山RC



庄盛敏廉
岡山RC



三宅伴雄
岡山城RC



難波 稔
岡山城RC



井村 誠
岡山西南RC

【地区だより(2011年10月)】

(敬称略)

ロータリー財団への寄付

ロータリー東日本震災復興基金への寄付

岡山西南RC..... 1,282.05ドル

ポリオ・プラスへの寄付

西村 誠(新見RC)..... 384.62ドル

クラブ特別寄付(年次寄付)

鳥取西RC..... 1,960.08ドル(新入会員寄付,その他)

出雲RC..... 235.89ドル(ミリオンダラーミール)

年次寄付にご寄付いただいた方々

米子RC..... 山崎昭子

松江しんじ湖RC... 河上隆一、恒松 徹、中田昭彦、幡 宏明、原 稔、三成武司、若佐博之

津山RC..... 秋田健仁、馬場 茂、藤木茂篤、福原 徹、福岡正城、長谷川三郎、長谷川隆嗣、橋本彰郎、稲葉伸次、石原祐信、治郎丸清志、菅田 茂、荻田善嗣、川上昌俊、清田寂順、河本秀生、近堂申洋、松本裕之、光岡明弘、中島壯太、難波賢治、額田雅之、小椋徹範、小原富治雄、小原茂揮、小原卓也、岡悠紀好、佐野芳章、笹井茂樹、渋谷浩二、杉本邦夫、多胡幸郎、高見仁将、寶多英代、田中勝子、田中雄三、友末誠夫、上森伸二、浮田佐平、浮田芳典、脇 利幸、山田英生、山本俊彦、山岡正知、山岡道博、矢野哲男、松田欣也

津山西RC..... 小椋章光

米山記念奨学会への寄付

クラブ特別寄付

鳥取RC..... 46,400円

出雲南RC..... 29,500円(米山ランチ)

倉敷南RC..... 552,000円(米山月間)

松江東RC..... 49,000円(米山ランチ)

笠岡RC..... 28,305円(米山ランチ)

15,960円(米山ランチ)

松江南RC..... 54,000円(米山ランチ)

笠岡東RC..... 44,400円(米山ランチ)

倉敷水島RC..... 31,000円(米山月間)

松江しんじ湖RC... 49,000円(米山ランチ)

特別寄付をいただいた方々

米子RC..... 稲田泰博、山崎昭子、上野一郎、籾 弘信

松江東RC..... 浅野裕好、安部正之、石原武秀、井上 悟、井原友一、大多和聡宏、柿丸 薫、勝部 裕、勝部 亮、門脇秀夫、金津任紀、金森允美、鐘築一雄、川上 大、神庭泰宏、清原良治、葛尾信弘、児玉泰州、古満啓三、佐藤哲也、清水正紀、諏訪文哉、関根雅彦、高木秀人、田頭基典、竹中 巖、津田和美、友田公二、長岡芳博、永瀬公男、中谷 譲、林 英教、原 光、原田裕己、堀江美樹、松嶋永治、宮内莞爾、物部宏太郎、森本紀彦、山口研二、湯原紀二、米田則雄

松江南RC..... 安達 亨、飯塚研二、池淵功二、今岡友伸、今田忠則、上田英夫、大野敏之、小村明弘、景山喬夫、景山英俊、梶谷健一、門永侯二、門脇末子、河野成人、菅野 紘、木下光行、古志勝俊、小西清恵、坂本知三、鶴鶴 順、佐藤充男、杉島辰海、関谷忠之、妹尾典子、高田和宏、田中榮一、田中正彦、谷本 敏、中井敏夫、中澤 強、永島一雄、長谷欣之、中村勝輔、錦織 優、野津洋三、野々村健造、原 周二、平岡 博、廣田基恭、福島邦光、福田龍太、藤田富士夫、藤原秀博、古瀬 章、堀浩太郎、松崎健二、薬袋純二、皆美佳邦、宮廻 進、宮廻 廣、宮田宗一、持田裕子、八島利幸、安来賢吉、山口 章、山田良治、渡部正行

松江しんじ湖RC... 青尾茂樹、安部利博、安部喜孝、荒木賀津子、池淵英明、石倉貞昭、井島年美、入澤輝男、江角保弘、岡 敏和、小沢秀多、尾添憲男、影山和夫、門脇玲子、金見邦明、久保田和代、久保田龍、小塚隆訓、小林幹久、齊田香住、島田公二、高橋雄一郎、恒松 徹、内藤允宏、中井健之、中田昭彦、中村寿男、幡城太郎、平野勝己、本田晴男、又賀敬子、松崎一郎、松田哲雄、三成武司、村松直久、安島 壮、若佐博之、貴谷麻以

笠岡RC..... 赤田博文、安藤 真、大山桂之、岡本 章、小笠原和壽、津田謙二、西江道也、西山義正、藤井幸治、榎平勝弘、松尾 明、山名照知、山本義和、吉岡大介、坂本達也

玉島RC..... 平井 始、中田龍伍

津山西RC..... 下山武紀

岡山中央RC..... 荒木雷太、浅田祐次郎、武用君彦、江原芳男、榎並英子、井上博之、入野昭三、石津日出雄、岩城孝男、甲斐志郎、梶田良雄、河田隆介、河田佳子、川口慶行、河本範義、木口盛雄、小林敏成、小西忠孝、河野昌晴、小武守研二、眞木哲之、守谷欣明、中野和之、仁木安一、小田 慈、小川 昇、大田原俊輔、小野 隆、尾坂明義、太田正和、坂本素子、杉山 守、田尻 淳、田中秀和、田中宏一、湛増泰太郎、浮田三郎、浮田美意子、浦田永二、渡邊浩哉、山下龍子、横畑利行、吉田治郎、吉田 守、青山 肇

岡山岡南RC..... 磯邊 崇

岡山西南RC..... 藤原真人、近藤和二、小林和義、三村元博、村上伯夫、坂本裕平、角南義文

特別寄付をいただいた法人

松江東RC..... 近畿日本ツーリスト(株)山陰支店

松江しんじ湖RC... (有)高浜印刷

松江南RC..... 東京海上日動火災保険(株)山陰支店
(有)友田大洋堂

医療法人社団回春会

表紙・長谷寺絵馬 西国三十三観音霊場巡礼図 明治6(1873)年 縦98.0cm×横190.0cm

札所名を記さなくても、長い白砂の松林から日本三景の一つ天橋立(京都府)と分かります。西国三十三所中、最北端にある第二十八番札所、成相寺の神仏の霊地を背景に、巡礼者の肖像を記録したものです。

堺町の佳人6軒の巡礼で、同行9人各々の姓名を記しています。列の先頭と後尾に男の人を、娘と夫婦の3人は後方に描かれて、巡礼

の実状を知る資料となります。

現在、成相寺の本尊は美人観音と称され、美人になれる観音様として有名です。当時の巡礼の目的は何だったのでしょ。奉納前年の明治5年、倉吉では研屋町の芝居小屋で死者数十名の火事が起きています。明治6～8年は天然痘大流行の記録も残ります。

出席報告 (2011年10月)

クラブ名	Make-up後 出席率(%)	ホームクラブ 出席率(%)	例会数	会 員 数				クラブ名	Make-up後 出席率(%)	ホームクラブ 出席率(%)	例会数	会 員 数					
				7月1日	10月末	内女性 会 員	増減					7月1日	10月末	内女性 会 員	増減		
第1グループ	智 頭	83.93	75.00	4	11	14	1	3	児 島	86.09	72.17	4	28	29	0	1	
	倉 吉	93.53	83.62	4	55	58	3	3	児 島 東	90.22	73.91	4	23	23	0	0	
	倉吉中央	81.52	60.87	4	23	23	1	0	倉 敷	99.67	83.17	4	77	80	0	3	
	倉吉東	88.64	71.59	4	44	43	2	-1	倉敷中央	81.94	65.28	4	18	18	3	0	
	鳥 取	100.00	80.45	4	53	58	3	5	倉敷東	91.23	82.35	4	40	44	4	4	
	鳥取中央	88.10	84.13	3	41	42	0	1	倉敷南	97.10	65.91	4	66	69	5	3	
	鳥取北	85.86	82.83	4	54	54	6	0	倉敷水島	72.82	60.78	4	31	31	0	0	
	鳥取西	87.05	78.13	4	53	56	0	3	倉敷瀬戸内	89.47	65.25	4	37	38	2	1	
	計(8)	88.58	77.08		334	348	16	14	計(8)	88.57	71.10		320	332	14	12	
第2グループ	境 港	80.68	62.50	4	42	45	0	3	第8グループ	真 庭	90.84	74.05	4	34	34	0	0
	米 子	85.60	59.67	4	62	64	2	2		美 作	81.89	80.00	4	35	35	1	0
	米子中央	79.55	65.15	4	33	34	1	1		津 山	76.14	55.97	4	88	89	3	1
	米子東	87.38	68.40	4	77	79	5	2		津山中央	74.26	73.27	4	26	25	2	-1
	米子南	95.89	82.19	3	46	50	1	4		津山西	90.08	87.79	4	34	34	4	0
	計(5)	85.82	67.58		260	272	9	12		計(5)	82.64	74.22		217	217	10	0
第3グループ	松 江	88.35	72.56	4	68	70	0	2	第9グループ	赤 磐	82.61	58.21	4	20	21	0	1
	松江東	96.09	79.02	4	57	58	0	1		備 前	62.28	56.31	4	43	58	5	15
	松江南	94.76	82.38	4	68	68	4	0		岡 山	89.22	69.17	4	105	114	0	9
	松江しんじ湖	95.13	75.66	4	63	67	9	4		岡山東	93.55	80.50	4	85	88	0	3
	隠岐西郷	84.00	67.00	4	26	27	0	1		岡山北西	94.85	78.65	4	49	50	4	1
	計(5)	91.67	75.32		282	290	13	8		岡山後楽園	88.73	75.98	4	51	51	0	0
第4グループ	平 田	88.15	82.96	4	38	38	1	0	第10グループ	計(6)	85.21	69.80		353	382	9	29
	出 雲	81.52	65.22	4	48	46	1	-2		岡山旭川	85.34	72.41	4	25	29	1	4
	出雲中央	83.33	77.08	3	50	49	3	-1		岡山中央	92.44	78.18	3	45	45	5	0
	出雲南	99.15	75.74	4	59	59	6	0		岡山北	79.12	59.34	4	45	46	0	1
	大 社	81.62	67.65	4	42	42	0	0		岡山南	82.12	69.33	4	151	158	13	7
	計(5)	86.75	73.73		237	234	11	-3		玉 野	89.84	76.56	4	32	32	0	0
第5グループ	江 津	78.85	64.42	4	26	26	0	0	第11グループ	牛 窓	92.86	89.29	4	7	7	0	0
	浜 田	88.43	69.77	4	52	57	1	5		計(6)	86.95	74.19		305	317	19	12
	益 田	88.54	75.00	4	24	24	2	0		岡山備南	79.67	69.17	4	35	35	4	0
	益田西	87.10	63.64	4	30	31	1	1		岡 山 城	98.13	89.62	4	27	27	4	0
	大 田	89.36	80.00	4	26	26	3	0		岡山岡南	95.00	74.79	4	30	30	3	0
第6グループ	井 原	77.46	64.16	4	46	46	2	0	岡山丸の内	84.80	73.39	4	32	32	3	0	
	笠 岡	90.56	83.80	4	50	51	0	1	岡山西	89.16	74.30	4	73	75	6	2	
	笠岡東	89.88	76.19	4	42	42	1	0	岡山西南	95.14	72.61	4	64	63	3	-1	
	新 見	84.52	75.00	4	16	21	1	5	計(6)	90.32	75.65		261	262	23	1	
	総 社	81.51	66.91	4	37	39	7	2	地区 クラブ 内の 状況	クラブ数	67RC						
	総社吉備路	87.59	85.40	4	35	35	3	0		7月1日現在会員数	3,027名						
	高 梁	85.71	73.99	4	44	44	3	0		10月末日会員数	3,126名						
	玉 島	91.78	85.62	5	30	30	1	0		内 女性会員数	149名						
計(8)	86.13	76.38		300	308	18	8	純増	99名								
												9月出席率		Make-up後	87.28%		
														ホームクラブ	73.45%		

国際ロータリー第2690地区
2011-2012年度
地区スローガン



国際ロータリー第2690地区 2011-2012年度 ガバナー
伊藤 文利

〒682-0887 鳥取県倉吉市明治町 1037-11 倉吉商工会議所 3 階
TEL 0858-24-2690 FAX 0858-24-2691
E-mail : ito2690@shirt.ocn.ne.jp